

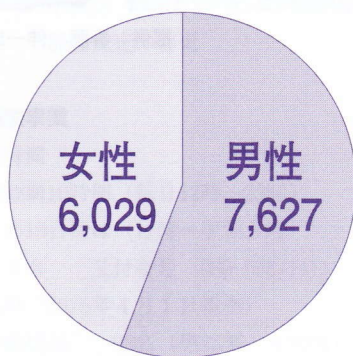
電話相談受信状況 (2016年1月1日~2016年12月31日)

- 1、受信時間 1日~10日 12時~翌朝6時
11日~月末 12時~22時
- 2、相談員 93名 (実働77名)
- 3、受信件数 13,656件
そのうち自殺志向のある相談
1,407件 (10.3%)

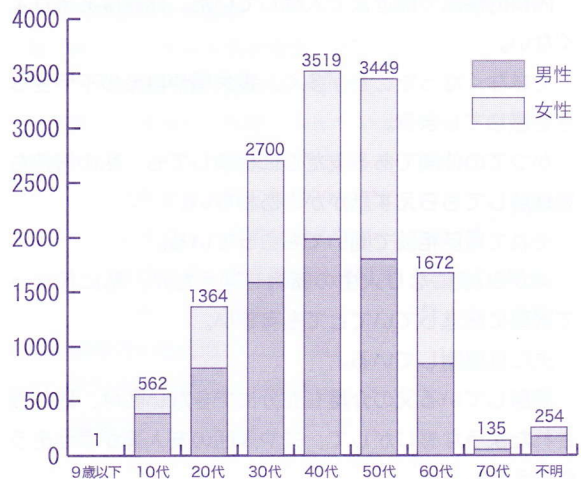
▼ 年間相談件数

	相談件数	月平均相談数	1日平均相談数
2016年	13,656	1,138.0	37.4
2015年	13,196	1,099.7	36.2
2014年	12,890	1,074.2	35.3
2013年	12,527	1,043.9	34.3
2012年	10,887	907.3	29.8

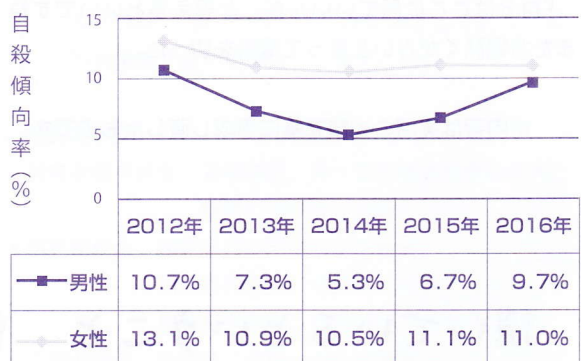
▼ 男女別相談件数



▼ 年代別相談件数



▼ 男女別自殺傾向率



自殺傾向率=自殺を訴えた相談件数/全相談件数

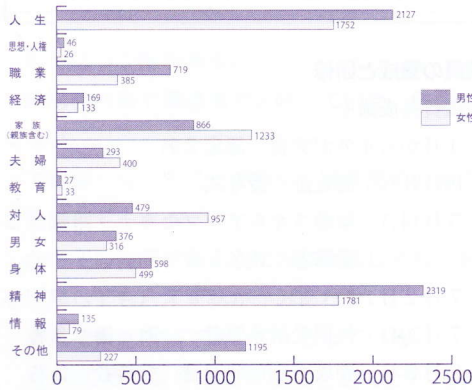
▼ 年代別相談者内訳

	男性	女性	計
9歳以下	1	0	1
10代	383	179	562
20代	802	562	1,364
30代	1,586	1,114	2,700
40代	1,986	1,533	3,519
50代	1,803	1,646	3,449
60代	840	832	1,672
70代	53	82	135
不明	173	81	254
合計	7,627	6,029	13,656

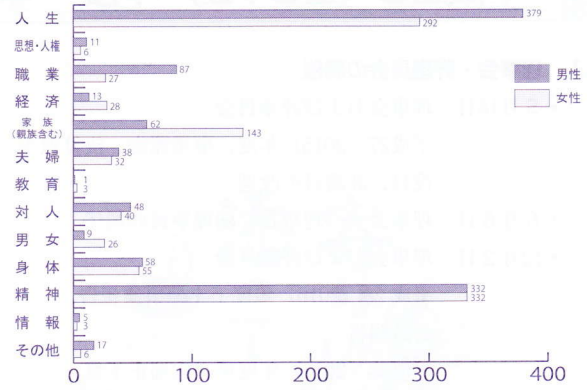
『イオン幸せの黄色いレシート キャンペーン』

毎月11日にイオン松山店で実施されている『幸せの黄色いレシートキャンペーン』は、イオンさんと店に買い物にいられたお客さまのご好意で、集めたレシートの合計金額の1パーセントがボランティア団体に寄贈されるという、活動資金難のボランティア団体にとってはとてもありがたい催しです。現在イオン松山店では約30団体が登録をして、毎月11日にはイオン松山店に立ってお客さまにご協力をお願いします。

▼ 問題内容別相談件数



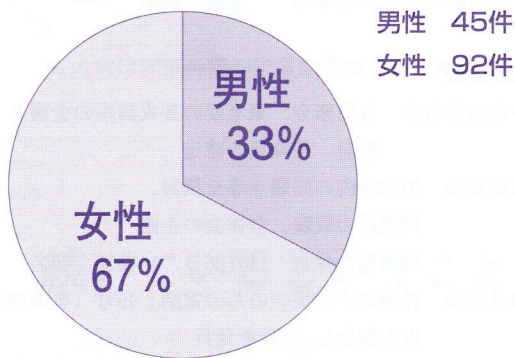
▼ 自殺を訴えた相談内容



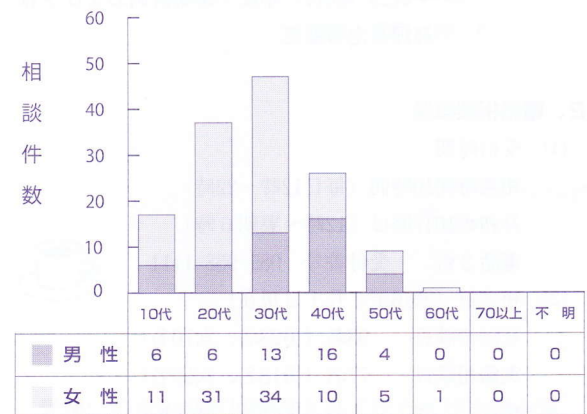
インターネット相談実施状況 (2016年4月1日～2017年3月31日)

- 1、実施日 合計24日 (2日/1ヶ月)
- 2、担当相談員 17名
- 3、受信件数 137件
そのうち自殺志向のある相談 70件

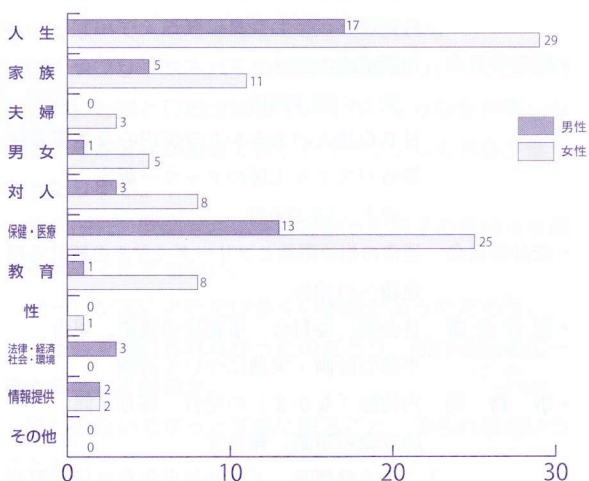
▼ 男女別相談件数



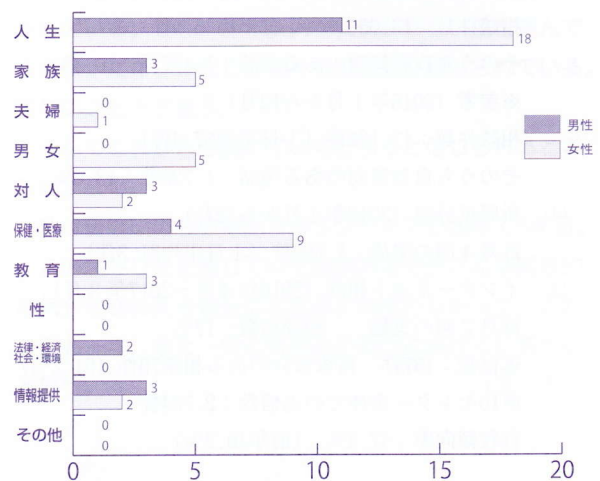
▼ 年代別相談件数



▼ 問題別相談件数



▼ 自殺を訴えた問題別相談件数



事業報告

平成28(2016)年度 事業報告 (2016年4月1日～2017年3月31日)

1、理事会・評議員会の開催

- 5月18日 理事会および評議員会
平成27(2015)年度、事業報告、決算報告、
役員、評議員の改選
- 6月6日 理事会 : 理事長、副理事長の選任
- 12月2日 理事会および評議員会
平成28(2016)年度上半期事業報告、
会計報告
平成28(2016)年度第一次補正予算、
定款の変更、苦情処理規定の制定、
プライバシーポリシーの制定
評議員選任解任委員会の設置
苦情対応第三者委員会委員の委嘱
- 3月6日 理事会
評議員選任解任委員会への評議員選任候補者
の推薦について、来年度事業について
- 3月29日 評議員選任解任委員会 次期評議員7名の選任
- 3月30日 理事会および評議員会
平成28(2016)年度第二次補正予算
平成29(2017)年度 事業計画および予算
経理規定の変更

2、電話相談事業

- 受信時間
相談時間10時間(毎日12時～22時)
月初め10日間は(12時～翌朝6時)
電話2台 受付番号 089-958-1111
- 相談員(2016年4月1日現在)
登録相談員 93名(男23名、女70名)
実働相談員 77名(男18名、女59名)
実習 4名(男0名、女4名)
平成27(2015)年度2,000時間受信達成者 1名
- 受信件数(2016年1月から12月)
相談件数:13,656件(1日平均36.5件)
そのうち自殺傾向のある電話:1,407件 10.3%
※参考(2015年1月から12月)
相談件数:13,196件(1日平均37.4件)
そのうち自殺傾向のある電話:1,728件 13.0%
- 新居浜分室(2016年1月から12月)
毎月4回の実施:1,500件(1日平均31.3件)
- インターネット相談(2016年4月～2017年3月)
毎月2回の実施 相談員数 17名
返信数:137件 自殺傾向のある相談70件(51.2%)
※10センター全体での返信数:2,734件
自殺傾向率:47.4%(前年46.2%)

3、電話相談員の養成と研修

- 電話相談員養成講座
第35期 4月から4名が実習 認定3名
10月8日 認定証 授与式
第36期 5月14日 傾聴スキルアップセミナー開講
受講者:12名
7月2日 終了
7月30日 後期受講希望者 面接:3名
9月5日 養成講座後期開講 受講者:2名
3月11日 修了式 修了者:2名
- 現相談員の継続研修(月1回)
 - 毎月1回のグループ研修
継続グループ数 9グループ
(1年目のわかば、2年目の青葉を含む)
訓練委員 7名 青野篤子、大久保雅代、梶原万裕、
武井義定、野口理英子、平林茂代、
横田和子
 - 全体研修会
6月19日 「新しいルール作りをめざして」
担当講師:武井理事長 参加:46名

4、委員会活動

- 研修企画委員会 各研修会、来年度の養成講座の企画と
検討、相談員の認定
 - 相談委員会 相談室内の問題点等を検討、
相談員の親睦、全体会の企画
相談員全体会:11月26日 参加:46名
 - 広報委員会 外報誌「愛媛いのちの電話」49号(事業報
告を含む)、50号を発行
 - 財務委員会 イオンデー:毎月11日、黄色いレシートキャ
ンペーンに参加 収益 92,500円
(イオンスタイル松山店+マックスバリュ
今治阿方店)
外報誌を後援会会員に郵送
 - 事業委員会 相談室内のフリーマーケット
売上:28,723円
NPO法人パステルクラブ内心身障害者作
業所パステル工房のクッキー販売
売上:13,960円
 - 統計委員会 通常の相談電話とフリーダイヤルの統計処理
連盟への報告
 - 運営会議 各会議、委員会、事務局の連絡、報告
事業の計画・実施について討議
 - 事務局 内報誌「なかま」の発行 毎月1回
助成金の申請、報告等
- ① 日本郵便㈱ 平成29年度年賀寄付金配分

申請

11月8日「コピー機の更改造業」不採択

② 愛媛県精神保健福祉協会

「愛媛県精神保健福祉思想普及事業費補助金」

③ 赤い羽根共同募金

その他 事務全般を担当

5、全国のセンター、連盟との連携

(1) 厚生労働省補助事業

- ・フリーダイヤル自殺予防いのちの電話
毎月10日午前8時から11日午前8時まで
受信件数：813件（1日平均67.8件）
そのうち自殺傾向のある電話：223件 27.4%
- ・公開講演会 平成29年2月4日(土) 14：00～16：00
愛媛県男女共同参画センター 多目的ホール
演題：「生きようとしている命、生かされている命
～ホスピスの現場で出会う命のいとなみ～」
講師：松山ベテル病院 中橋 恒院長 参加：80名

(2) 一般社団法人日本いのちの電話連盟の会合

- ・日本いのちの電話連盟定期総会（岡山）
5月27日 理事長出席
- ・全国理事長事務局長会議（岡山）
5月28日 理事長・事務局長出席
- ・第4回中国・四国いのちの電話事務局会議（岡山）
5月29日 2名出席
- ・第34回全国相談員研修会なら大会
9月15～17日 11名参加

(3) 日本いのちの電話連盟インターネット相談

① 現ネット相談員 継続研修（松山）

I 愛媛いのちの電話 大久保先生・野口先生
7月16日

II 東京いのちの電話 西川先生 10月8日

III 福岡いのちの電話 松尾先生 2月18日

IV 松山東雲女子大学 近藤智絵子先生
愛媛いのちの電話 野口先生 3月3日

② 新システム相談員養成研修（東京）

8月27～28日 参加3名
3名は連盟所属プロジェクト相談員に認定
2017年9月まで活動

③ インターネット相談プロジェクト会議 他（東京）

参加2名

6、平成28年度愛媛県自殺予防緊急対策委託事業

「インターネット相談の拡充」

7月25日契約 交付額 500,000円

7、愛媛県三浦保愛基金

「相談員のモチベーションを高めるための
新しい仕組みづくり」

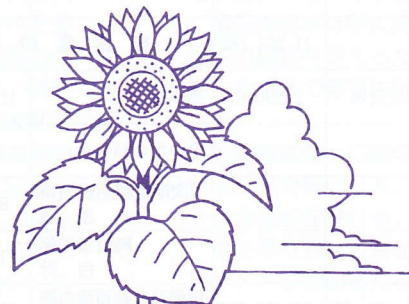
5月27日採択 交付額 300,000円

8、愛媛県・松山市 諸機関との連携

- (1) 社会福祉法人制度改革説明会 8月17日・12月5日
- (2) 愛媛県自殺対策計画策定委員会
7月25日・10月21日・1月16日
※愛媛県自殺対策計画策定
- (3) 愛媛県自殺予防対策連絡協議会 8月5日
- (4) 愛媛県被害者支援連絡協議会 6月28日
愛媛県被害者支援連絡協議会定例会 9月1日
- (5) 松山市自殺対策関係機関連絡会
4月26日・12月20日・1月17日
- (6) 松山市自殺対策推進委員会
5月26日・8月18日・1月26日
- (7) 松山市自殺予防週間啓発活動協力 9月9日
- (8) 愛媛県教育委員会「いじめ相談ダイヤル24」への協力
以上

平成28（2016）年度 役員

理事長	武井 義定		
副理事長	谷本 治		
理事	大久保雅代	川崎 佳子	
	中矢 吉男	横田 和子	
			以上 6名
監事	足立 純一	近藤 猛	
			以上 2名
評議員	青野 篤子	奥村 武久	
	越智 眞理	谷 直樹	
	西澤 孝一	原 敏彦	
	平林 茂代		
			以上 7名



事業報告

平成28(2016)年度 決算報告

2016年度 事業活動計算書 (2016年4月1日～2017年3月31日)

勘定科目		2016年度決算
サービス活動増減の部	収益	
	その他の事業収益	1,386,200
	その他の収益	428,000
	経常経費寄附金収益	3,964,101
	サービス活動収益計(1)	5,778,301
	費用	
	人件費	2,859,923
	事業費	1,295,786
	事務費	1,533,801
	減価償却費	440,988
サービス活動費用計(2)	6,130,498	
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	▲352,197	
サービス活動外増減の部	収益	
	受取利息配当金収益	3,696
	その他のサービス活動外収益	37,707
	サービス活動外収益計(4)	41,403
費用		
サービス活動外費用計(5)		
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	41,403	
経常増減差額(7)=(3)+(6)	▲310,794	
特別増減の部	収益	
	特別収益計(8)	
	特別費用計(9)	
特別増減差額(10)=(8)-(9)		
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	▲310,794	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	9,741,445
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	9,430,651
	基本金取崩額(14)	
	その他の積立金取崩額(15)	400,000
	その他の積立金積立額(16)	
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	9,830,651

2016年度 資金収支計算書 (2016年4月1日～2017年3月31日)

勘定科目		2016年度決算	2016年度予算
事業活動による収支	収入		
	その他の事業収入	1,386,200	1,386,200
	その他の収入	428,000	428,000
	経常経費寄附金収入	3,964,101	4,090,956
	受取利息配当金収入	3,696	3,000
	その他の収入	37,707	37,000
	事業活動収入計(1)	5,819,704	5,945,156
	支出		
	人件費支出	2,859,923	2,869,000
	事業費支出	1,295,786	1,310,800
事務費支出	1,533,801	1,565,356	
事業活動支出計(2)	5,689,510	5,745,156	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	130,194	200,000	
施設整備等による収支	収入		
	施設整備等収入計(4)		
	支出		
	固定資産取得支出	600,000	600,000
施設整備等支出計(5)	600,000	600,000	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	▲600,000	▲600,000	
その他の活動による収支	収入		
	積立資産取崩収入	400,000	400,000
	その他の活動による収入計(7)	400,000	400,000
	支出		
その他の活動支出計(8)			
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	400,000	400,000	
予備費支出(10)	-	-	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	▲69,806		
前期末支払資金残高(12)	7,609,843	7,609,843	
当期末支払資金残高(11)+(12)	7,540,037	7,609,843	

2016年度 貸借対照表 (2017年3月31日現在)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	7,577,511	流動負債	37,474
固定資産	13,845,179	負債の部 合計	37,474
基本財産	11,554,565	純資産の部	
その他の固定資産	2,290,614	基本金	11,554,565
		その他の積立金	
		次期繰越活動増減差額	9,830,651
		純資産の部 合計	21,385,216
資産の部 合計	21,422,690	負債及び純資産の部 合計	21,422,690

監査報告書

社会福祉法人愛媛いのちの電話における、平成28年度(2016年4月1日から2017年3月31日までの会計年度)における貸借対照表ならびに収支決算報告書、財産目録及び業務について監査を実施したところ、事業の運営及び会計上、適法・正確に処理されているものと認めましたので報告します。

平成29(2017)年 5月 2日

社会福祉法人 愛媛いのちの電話
監事 近藤 猛 (印)

社会福祉法人 愛媛いのちの電話
監事 月形 龍 (印)

平成29 (2017) 年度 事業計画 (2017年4月1日～2018年3月31日)

1、新制度による法人運営

- 4月1日：新評議員の任期開始
- 5月中旬：理事会（現役員による）
28年度決算、社会福祉充実計画、新役員案
- 6月初旬：第1回定時評議員会
28年度決算、社会福祉充実計画、
新役員の選任（現役員の任期終了）
- 定時評議員会開催日：理事会（新役員による開催）
理事長・副理事長の選任
- 3月までに：理事会

2、相談事業

- 電話相談：相談時間10時間（毎日12時～22時）
月初め10日間は（12時～翌朝6時）
新居浜分室での受信（随時…毎月4回）

3、電話相談員の養成と研修

- 電話相談員養成講座
 - 第36期 前年度よりの継続
4月～9月まで電話相談実習 2名
 - 第37期 電話相談員養成講座 10月 開講
- 現相談員のグループ別継続研修（月1回）
 - 継続グループ数9
（1年目のわかば2年目の青葉を含む）
 - 訓練委員 7名 青野篤子、大久保雅代、梶原万裕、
武井義定、野口理英子、平林茂代、
横田和子
 - サポーター養成研修

4、一般社団法人「日本のいのちの電話連盟」

他センターとの連携

- 厚生労働省補助事業フリーダイヤル
自殺予防いのちの電話に参加
 - 毎月10日午前8時～翌朝8時（24時間）
 - 公開講座 2018年9月頃に開催予定
- インターネット相談 毎月2日の受信
スーパーバイザー：大久保雅代、野口理英子、
横田和子
- 会議と大会
 - 5月26日 社員総会（東京）
 - 5月27日 事務局長研修（東京）
 - 6月18日～19日 第4回中四国事務局会議（広島）

5、運営組織の見直しと拡充

- 運営会議の開催（月1回）
各委員会の連絡、諸行事の企画・実施

- 各委員会活動（月1回）
相談、財務、広報、事業、統計、研修企画
- 外報誌「愛媛いのちの電話」（年2回）の発行と発送
- 内部報（毎月）「なかま」の発行と発送
- ホームページの更新、その他の広報活動
- 後援会との連携

6、愛媛県諸機関および松山市との連携

- 愛媛県自殺予防対策協議会
愛媛県被害者支援連絡協議会への参加
- 松山市自殺対策関係機関連絡会
松山市自殺対策推進委員会への参加
- 愛媛県教育委員会「いじめ相談ダイヤル24」

7、その他

2017年度 予算

		勘定科目	金額	
事業活動による収支	収入	補助金事業収入	289,000	
		その他の事業収入	550,000	
		会費収益	420,000	
		経常経費寄附金収入	4,300,000	
		受取利息配当金収入	3,000	
		雑収入	0	
		事業活動収入計(1)	5,562,000	
		支出	人件費支出	2,869,000
			事業費支出	1,230,000
			事務費支出	1,363,000
事業活動支出計(2)	5,462,000			
		事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	100,000	
施設整備等による収支	収入	施設整備等収入計(4)	0	
		支出	固定資産取得支出	0
			施設整備等支出計(5)	0
		施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	
その他の活動による収支	収入	積立資産取崩収入	0	
		その他の活動による収入計(7)	0	
		支出	その他の活動支出計(8)	0
			その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	0
		予備費支出(10)	100,000	
		当期資金収支差額 合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	
【資金残高】				
		前期末支払資金残高(12)	7,540,037	
		当期末支払資金残高(11)+(12)	7,540,037	